

システム情報工学研究科修士論文概要

年 度	平成 23 年度	学位名	修士(工学)
専 攻	知能機能システム 専攻	著者氏名	長島 正典
指導教員氏名 亀田 能成			
論文題目			
録画された移動物体行動の複合現実型提示における一覧性の向上			
論文概要			
<p>本論文では、複合現実感技術を用いて、現場にいる閲覧者が屋外の環境カメラで録画された過去の移動物体の行動を一覧できる新しい提示手法を提案する。移動物体の行動は時空間に展開する情報であり、複合現実感技術を用いた移動物体の提示は、移動物体の位置という空間軸上に展開する情報を分かりやすく提示できる利点がある。</p> <p>本研究では複合現実感を用いた移動物体提示のさらなる拡張として、時間軸上にも展開する移動物体の情報である、移動軌跡と動作を一覧できる提示手法を目指す。移動軌跡を線として地面に描画する手法と、異時同図法を用いて移動物体映像の等倍速再生を並列に表示する手法により、移動物体の行動を一覧できる提示手法を提案する。</p> <p>移動軌跡に関しては、移動方向が直感的に理解できるように、太さもしくは色が移動方向に向かって波打つアニメーションを提示する手法を4種類提案し、移動方向が分かりやすいと感じる手法はどれであるかを比較する実験を行う。異時同図法を用いた移動物体の提示に関しては、見やすさを損なわずに並列再生する間隔を求める手法について述べる。そして、提案手法で移動物体の行動を観察する実験を行い、異時同図法を用いたことで一覧性が向上できたか、動作は見づらくなっていないかについて検証する。</p>			
審査日	平成 24 年 1 月 31 日		
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 准教授	博士(工学)	亀田 能成
副査	筑波大学 教授	工学博士	大田 友一
副査	筑波大学 准教授	博士(工学)	北原 格